

天然香気研究会 第4回大会 開催のお知らせ

NioiN Society for Natural Aroma

日 時 : 2025年10月23日(木) 10:30-17:00 10:00-受付開始
会 場 : 東京大学浅野キャンパス 5F 武田ホール
https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html
大 会 長: 東京大学 アイソトープ総合センター 川村 猛
実行委員長: 東京大学 先端科学技術研究センター 光野 秀文

天然香気研究会 NioiN Society for Natural Aroma (NSNA) は、天然の匂い成分などの揮発性化合物に関する異分野研究者、特に匂いなどの揮発性化合物同定や探索などを専門に行っている技術者に有用な情報を発信し、意見交換の場を設けることを目的として2023年に設立した研究会です。

第4回大会は、東京大学武田ホールでの開催となりました。昨年好評でしたポスター発表を充実し、参加者が交流しやすいプログラムといたしました。この機会に、同/異分野の研究者の方々と情報交換を行っていただき、今後のご活動の発展に繋がることを期待しております。皆様のご参加をお待ちしております。

【プログラム】

10:00～	受付開始
10:30～10:35	大会長の挨拶 川村 猛
10:35～11:15	講演1 「大気中の香気成分のリアルタイム計測とその実際」 横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科 関本 奏子
11:15～11:40	ポスター発表ショートプレゼンテーション
11:40～13:20	休憩 / 協賛企業技術資料展示 ※会場は飲食不可です。 13:00よりブース展示企業・団体によるショートプレゼンテーションを行います。
13:20～14:40	ポスター発表 (前半奇数、後半偶数番号)
14:40～14:50	移動
14:50～15:15	講演2 「揮発性成分を指標とした生薬の品質評価と農業・食品分野への応用」 農業・食品産業技術総合研究機構 農業情報研究センター 工藤 喜福
15:15～15:55	講演3 「ミントオイルと天然メントールの生産とその分析」 長岡実業株式会社 技術部 多田 昭一
15:55～16:15	休憩
16:15～16:55	講演4 「認知症予防とアロマセラピー」 鳥取大学医学部 認知症予防学講座 浦上 克哉
16:55～17:00	実行委員長の挨拶 光野 秀文
17:10～19:00	意見交換会 (武田ホール ホワイエ)

- ・対 象 ; 天然物の匂い化合物等における揮発性成分の同定、探索、機能性の研究を行っている方
- ・大会参加費 ; 一般参加 4,000円、正会員無料 / 意見交換会参加費 : 5,000円
- ・参加申込方法 ; 事務局にお問い合わせください。
- ・ポスター発表申込方法 ; ポスター発表は正会員のみとなります。会員資格をご確認後、ご登録ください。
- ・WEBサイト : <https://nioin-naturalaroma.wixsite.com/nioin>/講演会のご案内
- ・問合先 ; 天然香気研究会事務局 nioin.naturalaroma@gmail.com

講演内容

〔講演1〕

「大気中の香気成分のリアルタイム計測とその実際」

横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科 関本 奏子

座長 東京大学 アイソトープ総合センター 川村 猛

内容：我々を取り囲む大気中には、食品や日用品、または植物に由来する微量な「香り」が数多く存在している。そのような香気成分の構造推定および定量のために発表者が開発してきた質量分析技術と、それを用いた植物由来の揮発性分子の最新データについて紹介する。

〔講演2〕

「揮発性成分を指標とした生薬の品質評価と農業・食品分野への応用」

農研機構 農業情報研究センター 工藤 喜福

座長 東京大学 先端科学技術研究センター 光野 秀文

内容：生薬の品質評価において「香り」は極めて重要な指標の一つであるにもかかわらず、現在のところ、その評価手法は十分に確立されているとは言い難い。本発表では、揮発性成分と生薬品質との関係に関する具体的な事例を紹介しながら、農業および食品分野への応用の可能性についても検討する。

〔講演3〕

「ミントオイルと天然メントールの生産とその分析」

長岡実業株式会社 技術部 多田 昭一

座長 農研機構 高度分析研究センター 亀山 眞由美

内容：ミントオイルは世界で最も多く生産されている天然精油の一つである。ミントオイルと天然メントールの生産の姿を紹介し、これらの分析例を併せて紹介する。

〔講演4〕

「認知症予防とアロマセラピー」

鳥取大学医学部 認知症予防学講座 浦上 克哉

座長 かずさDNA研究所 藻類代謝エンジニアリングチーム 櫻井 望

内容：アルツハイマー型認知症は嗅覚障害から始まり記憶障害が起こってくる。そこで、アロマセラピーを行ったところ嗅覚機能と認知機能を改善した。アロマセラピー以外の認知症予防についても紹介する。